

銘柄分析レポート：リユース業界の注目企業

1 はじめに

少子高齢化の進展により経済全体のパイが伸び悩んでいる我が国にも、内需関連の成長産業は存在します。

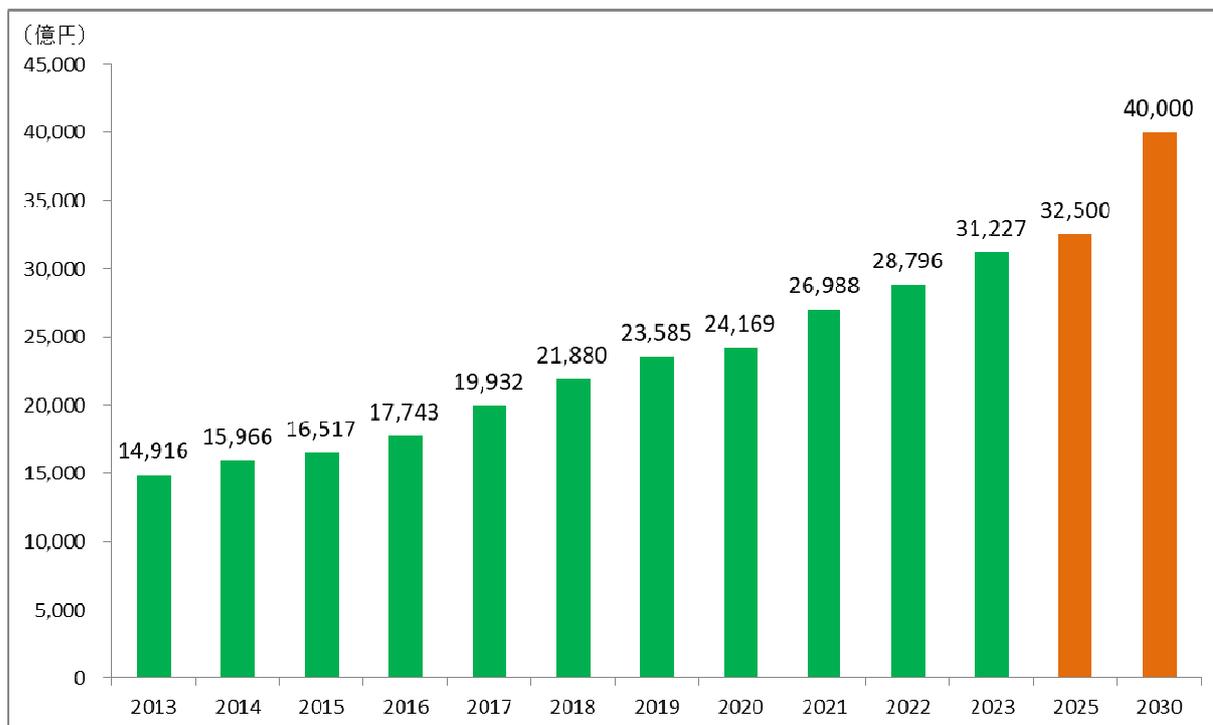
そのひとつが、かつてのドラッグストアです。九州のコスモス薬品（3349）や北陸のクスリのアオキHD（3549）といった業界の勝ち組をリーマンショック後の株安局面で買ってあと10倍株となりました。

長期投資において、業界大手に分散投資を行っておけば、そのうちの数社が大化けするような成長産業を見つけることができれば理想的です。

現在、その可能性を秘めており、個人的にも注目しているのがリユース業です。リユース経済新聞の推計では、新たな消費スタイルにマッチしているリユース市場規模は2030年に4兆円まで拡大すると予測されています（下図）。

今回の銘柄分析レポートでは、リユース業界の注目企業を取り上げます。

★リユース市場規模の推移と予測



リユース経済新聞の公表データをもとに作成